

令和8年度「公共」シラバス

科目名		必修・選択	単位数	類型
公共		必修	2	共通
教科書 副教材等	・教育図書『新訂版 高等学校 公共』 ・第一学習社『最新公共資料集 新版』 ・教育図書『新訂版 高等学校 公共 ワークノート』			

1 学習目標

- ・ 人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせて、現代社会の様々な課題を追究したり解決したりする力を身に付ける。
- ・ グローバル化する国際社会において、主体的に生きる社会の構成者として、平和で民主的な国家を形成できるような力を身に付ける。

2 学習概要

- ・ 第1章の「公共の扉」では、他者との協働によって国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることを学ぶとともに、社会に参画する際に選択・判断するための手がかりとなる**概念や理論を理解する**。
- ・ 第2章の「現代社会の諸課題」では、「公共の扉」で身につけた公共的な空間における基本原理をもとにして、現実社会の諸課題に関わる主題（法・政治・経済）を設定し、**他者と協働して課題を追究したり解決したりするための学習活動を行う**。
- ・ 第3章の「持続可能な社会へ」では、共に生きる社会を築くという観点から課題を見い出し、第1章と第2章で培った社会的な見方・考え方を働かせて、**課題解決に向けて自分の考えを説明したり論述したりする活動を実践する**。

3 学習方法

（1）授業への取り組み

予習：まずは教科書を読むことから始めましょう！特に「マンガで考える公共」は面白くて、考えさせられる内容なのでオススメ。授業は2～4ページ進むので、一通り読んでおき、欄外のグラフや写真、表などにも目を通しておいってください。さらに詳しい内容は資料集にあります。

授業中：しっかり聞く＋ノートを取る＝自分だけのオリジナルノートを作る！

板書やスライドの重要事項を写すことは基本ですが、それ以外にも先生の発言や気づいたこと、疑問に思ったことをメモすることを忘れずに。自分だけのノートができるように、色ペンを使ったり、図でまとめたり、情報を補ったりするなど、後で見返したときに参考書のようになっていると最高ですね。

（2）家庭学習

ワークノートを使って知識の定着を図る。空欄補充だけでなく、演習問題や think about it! も解くことで理解が深まり、実力も身につきます。

（3）学力向上のために

新聞を読みましょう。図書室にも複数紙置いてありますので、教科書の事項と現実社会との関連について考えてみましょう。普段からマメに新聞を読んでおくことが公民科の学力向上につながるものと確信します。気になった記事は切り抜いて保存し、感想を書いてみましょう。

4 評価について

（1）評価方法

「知識・技能（①）」、「思考・判断・表現（②）」、「主体的に学習に取り組む態度（③）」の3観点で評価を行います。

具体的な評価方法は以下の通りです。

「知識・技能（①）」：定期試験・小テスト・振り返りシートなど

「思考・判断・表現（②）」：授業プリント・振り返りシート・課題作品・発表など

「主体的に学習に取り組む態度（③）」：ノート・提出物・授業態度・課題作品・発表など。

上記の項目を勘案し、単元及び学期、学年の評価とします。

(2) 評価規準

	知識・技能 (①)	思考・判断・表現 (②)	主体的に学習に取り組む態度 (③)
評価 規 準	現代社会の課題について判断するための手掛かりとなる 概念や理論 について 理解 する。様々な資料の中から必要となる 情報 を適切に調べたり、わかりやすくまとめたりすることができる。	現実社会の課題の解決に向けて、公共的な空間における 基本的原理 を活用できる。事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら 議論 ができる。	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の 諸課題 を主体的に解決しようと取り組むことができる。

5 学習計画

[illegible]